allcinema

夜汽車の女（1972）

メディア 映画
ジャンル エロティック　ドラマ
製作国　日本
色彩　Color
時間　71分
初公開日 1972/07/19
公開情報 日活
映倫　R-18

【解説】
　宮下教雄の脚本を田中登が監督したロマンポルノ。長谷川和彦が助監督を務めた。
　考古学者の水城元には二人の娘がいた。姉の裕美と妹の冴子は異常なほど仲が良く、二人は都心から離れた閑静な高級住宅街に住んでいた。しかし裕美に縁談の話が持ち上がると、冴子はそれを邪魔しようとするのだった。縁談の相手は父の研究室で働く有川だったが、有川は水城家の遺産が目当てだった。冴子は有川を誘惑し、有川は冴子との結婚を決意。しかし有川は元から、冴子は不義の子であり、裕美と結婚しなければ財産は相続させないと言われてしまう。有川と妹とのことを知った裕美は一人で信州へ旅立った。有川は彼女を追いかけ、冴子はそんな二人を追うため夜汽車に乗り込むのだった。

【クレジット】
監督　田中登
企画　三浦朗
脚本　宮下教雄
撮影　山崎善弘
美術　川崎軍二
編集　鈴木晄
音楽　坂田晃一
助監督　長谷川和彦
出演　田中真理
　続圭子
　桂知子
　丹古母鬼馬二
　山口明美
　雪丘恵介
　織田俊彦
　影山英俊
　三川裕之

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.